

MR検査の安全基準

2024.01.01～

内容	基準
心臓ペースメーカー(MRI対応型含む)	×
人工内耳・中耳	
埋め込み型インスリンポンプ	
埋め込み型神経刺激装置	
金属製の義眼	
磁気脱着式歯科インプラント	
妊娠中・妊娠の可能性のある方	妊娠初期から妊娠14週未満 × 以降はベネフィットがあれば○ 検査実施には十分な説明、カルテ記載と同意書が必要
入れ墨(刺青) *サイズ、部位依存(無)	全ての部位で同意書が必要 ○ (十分な問診のもとカルテ記載および検査説明を行うこと)
アートメイク	
脳動脈瘤クリップ(コイル含む)	手術後MRI検査経験のある場合は検査可能、不明な場合は手術した施設へ問い合わせ確認ができれば行います チタン製、プラチナ製は可能
冠動脈ステント	2005年以降に施行 手術後8週経過したものは検査可能
心臓 生体人工弁置換	3テスラ対応型のみ 材質不明な人工弁置換は×
脳室ドレナージ シヤント手術	検査の前後でX線によるバルブ圧の確認と圧調整必要
血糖測定用パッチ・DIBキャップ(尿管)	除去して○
エクステ	骨盤より上の検査は除去して○ (骨盤以下の検査部位はそのまま○)
検査部位に位置する強磁性体・破片 素材が不明な体内金属	※生命を優先する場合は指示医の判断で行うことがあります。 (緊急の脳・脊髄疾患、感染性疾患) 十分なbenefitがあること
一部の避妊リング(コイル形状)	検査不可 △ (ガントリ外などへ電波、磁場の影響を受けない部位は検査可能) 該当部位の検査は除去して○
つけ爪・ジェルネイル	
閉所恐怖症・乳幼児	検査不可(鎮静下可能)
非金属性の義眼	除去して検査可能 ○
補聴器	
コンタクトレンズ	
化粧品・整髪料	
ヒートテック素材	
歯科インプラント (磁気脱着式を除く)	○ (検査部位が近い場合は画像影響あり)
人工関節、人工骨頭	
骨固定プレート・スクリュー・固定ワイヤー	
鼠経ヘルニア手術 (シート固定器具)	
胆のう、消化管クリップ	
密封小線源 カプセル (チタン製)	○

※当院で実施履歴、他院3.0テスラでの経験がある場合は検査を行うことがあります。

※生命を優先する場合は指示医の判断で行うことがあります。(脳・脊髄疾患、感染性疾患) 十分なbenefitがあること

※PMDA(医薬品医療機器総合機構)で手術器具の添付文書にて安全が確認できれば行います。

※体内金属がチタン製、シリコン、プラスチック製の体内器具の場合は行います。

※同意書は検査の都度作成し、電カルに保存する。緊急時には事後に作成することもある。

※手術対象部位をX線撮影で金属の有無確認を行うことがあります。(胸部は2方向)

※不明な点は放射線科までお問い合わせください。